

事務事業名	高齢者福祉推進員配置事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠
政策名	総合計画 06	誰もが自立し、社会参加できる福祉環境づくり	所属部門	住民福祉部 保健福祉課 福祉グループ
施策名	計画 15	高齢者の自立と社会参加の推進	課長名	江口 久子
基本事業名	体系 3324	高齢者福祉の推進体制の充実	予算科目	会計 1 3 1 4 1 4 事業 高齢者団体育成事業
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 (開始年度 平成2 年度 ~) (年度 ~ 年度)			

事業概要 平成2年度から芽室町の高齢者施策を効果的かつ円滑に推進し、高齢者社会の対策を図るため、高齢者福祉推進員を設置している。推進員は1.高齢者の生きがい対策の普及推進にかなすること2.老人クラブ活動の指導育成にかなすること3.高齢者に対する援護思想の普及にかなすること4.高齢者福祉の増進を図る上で必要と認められることに関する事項を行なう。当初は保健福祉課福祉係に配置されていたが、平成12年度に高齢者の活動拠点であるふれあい交流館が改築されたのに伴い、高齢者福祉推進員はふれあい交流館1階に事務室を設け移動している。	全体計画 (単位:千円)																
	<table border="1"> <tr><td>特定財源</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>事業費計 (A)</td><td></td></tr> <tr><td>正規職員従事人数</td><td></td></tr> <tr><td>人工</td><td></td></tr> <tr><td>人件費計 (B)</td><td></td></tr> <tr><td>トータルコスト(A)+(B)</td><td></td></tr> </table>	特定財源		一般財源		その他		事業費計 (A)		正規職員従事人数		人工		人件費計 (B)		トータルコスト(A)+(B)	
	特定財源																
	一般財源																
	その他																
	事業費計 (A)																
正規職員従事人数																	
人工																	
人件費計 (B)																	
トータルコスト(A)+(B)																	
投入量																	
人員																	
費用																	

1 現状把握の部 (DO)																																											
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)																																											
16年度実績 毎年、総務係で臨時職員募集をし、高齢者福祉推進員の応募者に対し住民福祉部長と保健福祉課長が面接をして決定する。決定した高齢者福祉推進員に対し、毎月報酬を支払う。高齢者福祉推進員の業務について相談報告を受ける。	<table border="1"> <tr><td colspan="2">活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない</td></tr> <tr><td>名称</td><td>単位</td></tr> <tr><td>ア</td><td>高齢者福祉推進員と連絡を取り合った回数</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> <tr><td colspan="2">対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない</td></tr> <tr><td>名称</td><td>単位</td></tr> <tr><td>ア</td><td>65歳以上高齢者数</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> <tr><td colspan="2">成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない</td></tr> <tr><td>名称</td><td>単位</td></tr> <tr><td>ア</td><td>老人クラブ加入人数</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> <tr><td colspan="2">上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない</td></tr> <tr><td>名称</td><td>単位</td></tr> <tr><td>ア</td><td>65歳以上で介護認定を受けていない人の割合</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない		名称	単位	ア	高齢者福祉推進員と連絡を取り合った回数	イ		ウ		ウ		対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない		名称	単位	ア	65歳以上高齢者数	イ		ウ		成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない		名称	単位	ア	老人クラブ加入人数	イ		ウ		上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない		名称	単位	ア	65歳以上で介護認定を受けていない人の割合	イ		ウ	
活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない																																											
名称		単位																																									
ア		高齢者福祉推進員と連絡を取り合った回数																																									
イ																																											
ウ																																											
ウ																																											
対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない																																											
名称	単位																																										
ア	65歳以上高齢者数																																										
イ																																											
ウ																																											
成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない																																											
名称	単位																																										
ア	老人クラブ加入人数																																										
イ																																											
ウ																																											
上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない																																											
名称	単位																																										
ア	65歳以上で介護認定を受けていない人の割合																																										
イ																																											
ウ																																											
17年度計画 平成16年度と同様																																											
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 高齢者																																											
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 高齢者の生きがいづくりや老人クラブに加入する人が増える																																											
結果(どんな結果に結び付けるのか) 高齢者の社会参加や介護予防につながる																																											

(2) 総事業費・指標等の推移									
	単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)	
投入量	事業費	千円							
	特定財源	千円	2,449	2,222	2,015	2,015			
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計 (A)	千円	2,449	2,222	2,015	2,015	0	0	0
	人件費	人	3	2	2	3			
正規職員従事人数	年間			0.0978					
人工	千円	0	0	903	0	0	0	0	
人件費計 (B)	千円	0	0	903	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	2,449	2,222	2,918	2,015	0	0	0	
活動指標	ア	回	240	240	240				
	イ								
	ウ								
対象指標	ア	人	3,538	3,663	3,771				
	イ								
	ウ								
成果指標	ア	人	2,016	2,011	1,999				
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア	%	87.3	85.8	84.9				
	イ								
	ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 高齢社会に対応するため、高齢者福祉に関する識見と普及指導技術を有する推進員が必要になった	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 開始当時は保健福祉課内に配置され、町の高齢者福祉事業の補助的な業務も担っていたが、ふれあい交流館に事務室を移動してからは、高齢者福祉の中の老人クラブ連合会事務局としての業務が主なものになっている。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 平成17年度予算町長ヒヤリングで、高齢者福祉推進員の必要性を問われた。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由]	3 改革・改善方向の部へ 高齢者の自立と社会参加の推進施策に結びつく事業である
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由]	3 改革・改善方向の部へ 高齢者福祉の推進体制の充実のために必要である
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [理由] <input type="checkbox"/> 適切である [理由]	3 改革・改善方向の部へ 老人クラブの活動内容を見直し、多くの高齢者に加入してもらおう施策を考える
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部へ 高齢者個人が老人クラブ活動をどう評価するのか、個人意識の問題である
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 → 【問題解決策】 → 3 改革・改善方向の部へ	老人クラブ連合会及び単位老人クラブの活動が停滞する
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある → (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない → [理由]	他に類似事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない → [理由]
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した → 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない → 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 → 【問題解決策】 → 3 改革・改善方向の部へ	
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 不可能 [理由] →	
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] →	当事業に受益者負担は該当しない

3 改革・改善方向の部(PLAN)

(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果																						
推進員の設置はしない。しかし、老連事務局業務については必要なことから、事務局の人件費を確保する必要がある。	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持					低下	×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上			×																			
	維持																						
	低下	×	×																				

(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？

各種団体の事務局のあり方を調査し、公平性を図る必要がある。